



THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA-RYOHOKU

広島陵北ロータリークラブ

- The Weekly Report -



～クラブのテーマ～

こころゆたかなロータリアン

～本年度会長方針～

活力漲る楽しいロータリー

世界へのプレゼントになろう

2015-2016 R.I.会長メッセージ

第1202回例会 2016年3月16日 No.1171号

■ 会長時間



会長 川中 敬三

第3例会唱和 ロータリーの理念(超我の奉仕)

『*人は自分1人では生きていける存在ではない。お互い支え合い、助け合っ
てこそ生きて行けるのである。 *人と人との支え合いは、思いやり、分かち合
い、関わり合いである。相手の身になって、思いやりの心を持って関わり合うこ
とが「ロータリーの奉仕」の根本理念である。 *「奉仕第一、自己第二」奉仕の中

中にこそ、幸福は存在する。奉仕の苦勞は、これを受け、まあこれに打ち勝つことにより人生を高めるものである。

*ロータリーの奉仕とは、人と社会との関わり合いの基本として「超我の奉仕」を適応することである。』

3月度第3例会を迎えました、今月は先週も申しましたが水と衛生の月間です。RIには6つの重点事項がありその中でも一番支援、奉仕活動の多いのが、水と衛生です。あとの5つとして、9月が基本的教育と識字率の向上、10月経済と地域社会の発展、12月疾病予防と治療、2月平和と紛争予防／紛争解決、そして4月母子の健康の以上で6つあります。これら6つの事項は、奉仕活動が検証可能で、かつ継続性の高い事業として取り上げられています。我々は元より各自の事業とその専門職種における高潔性を土台とする理念をつちかつてきました。これらの事は、ロータリーの目的、中核的価値観すなわち、親睦、奉仕、多様性、高潔性、リーダーシップの5つや、4つのテスト、行動規範に書かれており、ロータリアンの皆がこれらの活動を積極的に取り組み実行すべきです。本年は第一例会の唱和が4つのテスト、第二例会目的、第三例会理念、第四例会行動規範を唱和しています。以前にも述べたことですが、職業奉仕の実践には、ロータリーの理念の理解と強い実行力が必要です。現代の激しく移り変わる世の中で、こういう高度な奉仕活動を行うには、現代社会に対する十分な理解と強力なネットワーク活動が必要でもあります。また社会的責任も問われる時代でもあり、まさに行動規範遵守でしょう。職業人として職業奉仕活動のみにとらわれず、卓越したリーダーシップを発揮し社会に役立つ奉仕活動に邁進することが求められているのです。

さて話は変わりますがロータリー財団が設立されて2017年に100年を迎えます。1917年アーチC. クランPRI会長が「世界でよいことをするための基金を創る」という構想をアトランタ大会で発表しました。ですから100周年を迎えます、今では1億2300万ドルという2014—15年の年次基金の寄付額が(日本円で約140億円弱)でも証明されます。100周年を祝う行事は、今年のソウル国際大会で始まり、来年アトランタでの国際大会でクライマックスに達します。次年度RI会長賞にはロータリー財団への様々な支援事業が掲げられています。各会員が26ドル50セント以上を寄付するとか。我々もロータリー財団100周年にどんな支援をしてお祝いできるか今から皆さんに諮って準備しておきましょう。以上を申し述べ本日の会長スピーチといたします。

今回の例会(3月23日)

来賓卓話

(株)近畿日本ツーリスト中国四国 取締役 営業管理部長
神崎 正明 様

次回の例会(4月6日)

パートナー同伴花見夜間例会

(於:半べえ)

出席報告 (例会運営委員会)

3月16日(水)出席者

会員総数	52名
出席会員	41名
欠席会員	11名
ご来賓	0名
ご来客	2名
ゲスト	0名

来賓者紹介 (親睦家族委員会)

3月16日(水)出席者

広島RC 2名

【例会】 毎週水曜日(12:30～13:30) / リーガロイヤルホテル広島(広島市中区基町6-78) / 082-502-1121

【会長】川中 敬三 【事務所】広島市中区基町6-78 リーガロイヤルホテル広島13F

【幹事】高野 憲一郎 【ホームページ】<http://www.ryohoku-rc.jp/>

【TEL】082-221-4894

【FAX】082-221-4870

幹事報告
(高野憲一郎)

■例会変更

- ・ 広島RC 3月29日(火)「休会」
- ・ 広島城南RC「創立21周年記念夜間例会」
【とき】 4月1日(金) 18:30~
【ところ】 メルパルク広島
- ・ 広島西南RC「花見家族例会」
【とき】 4月3日(日) 12:00~ [※4/5(火)の変更]
【ところ】 ホテルJALシティ広島
- ・ 広島安佐RC「花見夜間例会」
【とき】 4月7日(木) 18:30~
【ところ】 三滝茶屋
- ・ 広島南RC「創立60周年記念式典並びに祝賀会」
【とき】 4月8日(金) 17:30~ [※同日変更]
【ところ】 リーガロイヤルホテル広島

■お知らせ

- ・ 本日発行の週報を受付へ置いておりますので、必要な方はお持ち帰り下さい。
- ・ 次週のプログラムは会員卓話の予定でしたが、来賓卓話株式会社 近畿日本ツーリスト中国四国 取締役 営業管理部長 神崎 正明 様の卓話となりますので、お知らせを致します。
- ・ 本日、渡部邦昭会員が、自費出版されました『ロータリーと学び』という本を本日出席のロータリアンの皆様に贈呈されますので、お受け取り下さい。この本は、直前会長の渡部会員が会長年度の1年間で学んだことを集大成した内容となっております。ロータリアンの方にはお役にたつのではないかと思いますので、是非ご一読下さい。メークアップで来られたロータリアンの方にも贈呈されますので、お持ち帰り下さい。

SMILE BOX

.....SMILE BOX

川中敬三 会員、武田龍雄 会員、高野憲一郎 会員

本日は、下田会員には病气療養中にもかかわらず、卓話をいただきありがとうございます。これからもご自愛いただきご指導宜しくお願いします。

鈴木大次郎 会員、山田和弘 会員

本日、朝9時30分より可部小学校におきまして、ホテルの幼虫の放流を行いました。4年生約90名が1cm程度の幼虫とエサになるカワニナをビオトープへ放ちました。中国新聞も取材に来ておりました。奉仕プロジェクトの吉田壽君、愛谷君、今田君、渡辺君、陶山君、村上君、大旗君、太田原君、伊藤君、今枝君、木本君、出宝をお願いします。

渡部邦昭 会員

先ほど高野幹事からお話がありましたように、この度、『ロータリーと学び』という本を自費出版いたしました。例会を充実したものに！との思いで取り組んだ一年でしたが、この本を読みながら、様々な事があつたな、と思いを巡らせていただければ幸いです。

当日計	17,000円	累計	740,000円
-----	---------	----	----------

会 員 卓 話

下田 敬三 会員

下田 敬三 会員、「生きる力」というテーマで卓話を頂きました。ありがとうございます。



ホタル事業の報告

ホタルの一生

私たちおじさんは約60年前にこの可部小学校を卒業しました。

おじさんたちが小学生の頃は、沢山のホタルが飛んでいましたが、工業用、農業用の薬や家庭の台所から流す、汚れた水で川が汚れカワニナやホタルが少なくなりました。

去年の6月頃生まれた卵から1か月後に孵化(ふか)し幼虫になり水の中に入ります。今日ビオトープに入れるホタルの幼虫は6齢です。6齢とは6回脱皮した幼虫です。夜行性(暗くなってからゴソゴソする)なので夜にエサのカワニナを食べます。ホタルの幼虫のエサはカワニナです。1匹の幼虫が食べるカワニナは蛹(さなぎ)になるまでに50~60匹食べます。この間に6回脱皮します。

エサになるカワニナは川の中では何を食べているでしょうか?(質問をする)

(答え)「藻(も)、落ち葉、水に落ちて死んだ昆虫、ミズ、小さい魚を食べます。」

川の掃除屋さんと言われています。

ビオトープではカワニナにキャベツを与えています。カワニナの大好物です。お好み屋さんの、下の町「晋」さんから頂いています。皆さんも家族の人とお好み焼きを食べに行ってください。4月終わり頃から5月の初めの暖かい雨の降る夜に、光りながらビオトープの水の中から出て上の中に入り蛹(さなぎ)になります。約1か月、土の中にいます。5月の終わりから6月の初めに羽化(うか)しホタルとなり飛び回ります。ホタルになって飛び回るのは10日間ぐらいです。その間は水しか飲みません。交尾してメスは500個ぐらいの卵をビオトープのまわりの草やコケに産みメスもオスも死んでしまいます。1年の生涯(いのち)です。

ホタルや水生昆虫、メダカ、トンボなど少なくなった原因の一つに、河川改修(大雨や台風で川や堤防が壊れないようにコンクリートやブロックで造る)で魚の住処や水草が無くなったことが考えられます。河川改修をしないと、大雨で堤防が崩れ大きな災害となります。ホタルが飛び交い、多くの魚が住む川もいいですね。おうちに帰って、家族と話し合ってみてください。

